

使用教科書：（高等学校 地学基礎 数研出版）

- 教科 理科 の目標：
- 【知識及び技能】基本概念について理解し、課題解決能力を養う。
 - 【思考力、判断力、表現力等】観察・実験を通し課題解決能力・書く力を身に付けているか。
 - 【学びに向かう力、人間性等】段取りを組んで科学的に取組み、様々な変化へ対応できる力やコミュニケーション能力を生かしている。

科目 地学基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識の習得や知識の概念的な理解、実験操作の基本的な技術の習得ができる。	習得した「知識・技能」を活用して課題を解決できる思考力・判断力・表現力などを身につける。	知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力などを身につける過程において、粘り強く学習に取り組む。自ら学習を調整しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 活動する地球 【知識及び技能】 地球の形と大きさの測定のしかた、地球内部の層構造を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 地球の表面は、十数枚のプレートでおおわれており、それぞれが別の方向に動いているため、その境界で様々な地殻変動が起こることを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本付近で発生する地震について理解を深めるとともに、地震によってどのような災害が発生し、どのような対応が必要かを理解する。	地球の形と大きさ 地球の構造 プレートテクトニクスと地殻変動 地震 地震の分布 地震災害 火山活動 火成岩 火山がもたらす恵みと災害 プレート運動のしかた 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 地球の構造やプレートの動きについて理解できている。(考査・小テスト・teams課題) 【思考・判断・表現】 書く力が身に付いている。(考査・ノート・プリント) 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている(授業態度・提出物)	○	○	○	7
	B 移り変わる地球 【知識及び技能】 地球環境と古生物は互いに影響を及ぼしあって変遷し、現在の姿があることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 太陽放射エネルギーと地球のエネルギー収支について理解する。地球の自然環境は、地球のエネルギー収支のつりあいの上に成り立っていることを学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 地球環境や古生物について調べる方法や地質時代の区分のしかたを理解し、時間の長さを感覚的にとらえる。また、人類の進化についても学ぶ。	堆積作用と堆積岩 地層の形成 化石と地質年代の区分 古生物の変遷 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 地球環境と古生物の関わりについて理解できている。(考査・小テスト・teams課題) 【思考・判断・表現】 書く力が身に付いている。(考査・ノート・プリント) 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている(授業態度・提出物)	○	○	○	9
				○	○	○	9
2 学 期	C 大気と海洋 【知識・技能】 地球の大気が、気温の変化から4つの層に分けられていることを理解する。特に、対流圏で様々な気象現象のほとんどが起きていることを学ぶ。 【思考・判断・表現】 大気や海水の大循環は、緯度方向の熱収支の不均衡を是正するためのものであることを理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の各季節の天気の特徴を理解し、気象災害について学び、防災に役立てる。	大気の構造 地球全体の熱収支 大気の大循環 一人1台端末の活用 等 海水の運動 日本の天気と気象災害	【知識・技能】 大気の構造やの循環の仕組みについて理解できている。(考査・小テスト・teams課題) 【思考・判断・表現】 書く力が身に付いている。(考査・ノート・プリント) 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている(授業態度・提出物)	○	○	○	9
	D 地球の環境 【知識・技能】 地球を構成する大気、海洋、固体地球、生物の間には絶えず相互作用があることを理解する。 【思考・判断・表現】 気候の自然変動や人間活動による環境変化を、全地球的な空間スケール、および長期的な時間スケールでとらえて理解し、考える力を身につける。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本は、特徴的な地形や気候によって、豊かな自然環境が育まれていることを理解する。一方で、多発する自然災害に対応する必要があることも学ぶ。	機構の自然変動 人間活動による環境変化 日本の自然環境 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 地球を構成する要素の長期的なスケールでの相互作用について理解できている。(考査・小テスト・teams課題) 【思考・判断・表現】 書く力が身に付いている。(考査・ノート・プリント) 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている(授業態度・提出物)	○	○	○	9
3 学 期	E 太陽系と宇宙 【知識・技能】 太陽系を構成する天体について理解を深める。惑星の特徴、太陽の表面のようすやエネルギー源、太陽の活動について学ぶ。 【思考・判断・表現】 太陽および太陽系の形成過程を学び、地球に生命が誕生した要因を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 銀河系の構造を理解し、その中の太陽系の位置を学ぶ。また、ビッグバンで始まった宇宙の誕生と変遷を学ぶ。	太陽系の天体 太陽 太陽系の誕生と現在の地球 宇宙の誕生 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 各天体や太陽系、宇宙の成り立ちについて理解できている。(考査・小テスト・teams課題) 【思考・判断・表現】 書く力が身に付いている。(考査・ノート・プリント) 【主体的に学習に取り組む態度】 コミュニケーション能力を活かしている(授業態度・提出物)	○	○	○	8

							合計
							51